



旬の農産物「フリージア」  
香りの良い花で山形市、河北町で栽培されています。

人と人との力 地域の力 東北の未来に

# 村山総合支庁ニュース

—Murasou News— 第184号 平成30年4月号 山形県村山総合支庁

とびつか のりこ

飛塚 典子

## 就任のあいさつ

## 村山総合支庁長



村山総合支庁長就任にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。  
村山地域は県内人口の約半分、総生産額の半分以上が集積し、村山地域の発展はすなわち県全体の発展にも繋がるものとなりますが、その取り組みのキーワードは「連携と交流の更なる加速」だと考えています。

まずは、高速交通網の整備に関わる取り組みです。去る4月15日に東北中央自動車道の大石田村山IC～尾花沢IC区間が開通しましたが、今年度は、更に福島JCTから東根北ICまでの区間が繋がり、南東北3県の高速環状ルートが形成されますので、これを機に、隣県や北関東方面等からの観光誘客を促進いたします。さらに、仙台市と連携して台湾メディアを招請しPRを行うほか、台湾の方に雪の体験を楽しんでいただけるよう、外国人の受入態勢の整備にも力を入れてまいります。

また、来年4月、山形市が中核市に移行します。これにより、健康維持・増進事業、感染症予防対策、飲食店営業許可などの事務が県から山形市に移譲されます。皆さまの暮らしに支障が生じないよう、山形市職員の人材育成支援や円滑な事務引継ぎに努め、さらには、山形市を中核とした関係市町との連携強化を支援いたします。

このほか、産業分野における村山地域の企業の航空機、医療・福祉・健康などの成長分野への参入支援、農林業分野では4月9日に地理的表示(GI)保護制度に登録された「山形セルリー」や、「西山杉」などの地域ブランドを強化する取り組みも重点的に展開します。

村山総合支庁では、市町や地域の皆さまと対話しながら地域課題の解決を図ることが、県行政を支えることに繋がるという現場主義の視点に立って、これら地域の実情に即した施策に取り組んでまいりますので、皆さまの御協力をお願いいたします。

## 東日本大震災追悼・復興祈念イベント “3.11 キャンドルナイト”



キャンドル点灯式

東日本大震災から丸7年となる3月11日、文翔館において、吉村知事が出席し、追悼・復興祈念イベント“3.11 キャンドルナイト”が開催されました。

議場ホールで行われたオープニングセレモニーでは、避難者と支援団体の代表者が復興へのメッセージを発表した後、山形交響楽団による追悼・復興への祈りを込めた演奏が披露されました。議場ホール前では、参加者が思いを込めて手作りしたキャンドル(蜜蝋)に灯がともされ、会場全体が追悼と復興を願う厳粛な雰囲気になりました。

(総務課防災安全室 621-8352)

## 平成29年度村山保健所管内幼児の食育・給食担当者研修会を開催しました



平成28年度に新たに策定された第3次食育推進基本計画では、食育をめぐる様々な状況の変化を踏まえ、より一層きめ細やかな対応や食育を推進しやすい社会環境づくりが重要であることから、多様な関係者の連携・協力の強化による食育の取組みが推進されています。そこで今回は、栄養士や調理師といった給食担当者に限らず、保育園やこども園等で食育や給食に関わる様々な職種の方に集まっていたいただき、「村山保健所管内幼児の食育・給食担当者研修会」を開催しました（78施設100名参加）。

研修会では、平成29年度に健康づくり・栄養改善部門で県知事表彰を受けられた「千歳保育園」、県知事感謝状を贈られた「あすなろ保育園」の栄養士さんから食育の取組みに関する好事例を発表していただき、その後、情報交換、食物アレルギーについてのグループワーク等を実施しました。特にグループワークでは、それぞれの立場から日ごろの思いを語り合う積極的な姿が見られ、会場は熱気に包まれました。参加者からは、このような研修会が開催され、他園職員や他職種の方と知り合い、情報共有ができたことは大変有意義であったとの声が聞かれました。（地域健康福祉課 627-1103）



## 『山形日和。』山形花回廊キャンペーンスタート

平成30年4月1日（日）から6月30日（土）まで、春の観光キャンペーンである「『山形日和。』花回廊キャンペーン」が展開されています。

そのオープニングとして、4月1日に県内主要駅でイベントやおもてなしを実施しました。

山形駅では、吉村知事によるオープニング宣言のほか、和太鼓によるおもてなしやつや姫のお振る舞いが行われました。



村山地域のほかの駅（かみのやま温泉駅、天童駅、さくらんぼ東根駅、村山駅、大石田駅）でも、地元ゆるキャラによるお出迎えや特産品のプレゼントが行われました。

また、当日は、「団体臨時列車『山形日和。』花回廊号」が上野駅から山形駅まで運転され、車内では「牛肉どまんなかスペシャル弁当」の

提供や、山形県産ワインの講座や試飲が行われました。

（地域産業経済課 観光振興室 621-8446）



## シリーズ ～むらやまの若人（わこうど）たち～Vol. 56

## 西沼田遺跡をコミュニティの核に・・・

NPO法人西沼田サポーターズ・ネットワーク 学芸員 奥山 奈津子 さん



西沼田遺跡の説明をする奥山奈津子さん

天童市の西部、蔵増地区にある西沼田遺跡公園を訪ねました。まだ雪に覆われた広大な敷地（東京ドーム1個分）には、4棟の復元建物とガイダンス施設がありました。ここは昭和60年に発掘調査が行われた東日本有数の古墳時代後期農村集落遺跡で、同市で唯一の国指定史跡です。平成20年に開園し、NPO法人西沼田サポーターズ・ネットワークが管理運営をしています。

学芸員として体験学習やイベントの企画・運営、広報の仕事をしている奥山奈津子さんは天童市出身。子どもの頃から歴史が好きで考古学や発掘にあこがれていたそうです。高校時代、世界史教師の「歴史は未来をつくる指針」という言葉に感動し、東北芸術工科大学歴史遺産学科に進学。遺跡の整備、保存、活用を学びました。大学3年生のときに同市主催の西沼田遺跡の将来を語る懇談会に参加しました。ワークショップで発掘作業に関わった人や教育関係者、蔵増地区の住人などと議論を続け、翌年、実際に秋祭りイベントを開催し、現在の活動につながる原型ができあがったと言います。

西沼田遺跡では、田畑の仕事や復元住宅の燻蒸（煙でいぶして殺虫・防カビを行う）など常勤スタッフだけではできない施設の維持・管理をNPO会員が担ってくれています。会員同士がここに集い、仲良くなり、輪が広がっていくことで、遺跡がコミュニティの拠点になっているのは大きな成果だと自信を覗かせます。そして「最終目標は、燻蒸のおばあちゃんになること」と笑顔で言い切る姿に、この先もずっと地域の住人としてこの遺跡に関わっていきたいという強い思いが窺えました。

今後は、小・中・高校、大学生が関わる活動の場をつくり、サポーターの輪をもっと広げていきたいと語る奥山さん、開園10周年を迎える今年、5月の記念イベントに向けて精力的に準備を進めていました。



田植え体験 ～NPO会員と一般参加の親子合同で～

(子ども家庭支援課 627-1153)

連絡先：天童市西沼田遺跡公園

指定管理者：NPO法人西沼田サポーターズ・ネットワーク 学芸員 奥山 奈津子 (TEL/FAX 023-654-7360)

## 平成29年度村山地域農林水産業若者賞表彰式が行われました



受賞された皆さん（左から、西村山若手さくらんぼ研究会、駒林前支庁長、早坂和紀さん、井澤芳崇さん）

平成30年3月23日（金）、村山総合支庁において「平成29年度村山地域農林水産業若者賞」の表彰式が行われました。この賞は、村山地域の農林水産業の振興発展及び人材育成のため、農林水産分野で活躍する若者を顕彰するものです。今回は、優れた功績や成果を上げ、地域の課題解決に地道な取り組みを行っている個人2名と1団体が、総合支庁長から表彰されました。平成29年度の受賞者と、主な功績は、次のとおりです。

○井澤芳崇さん（山形市・農業）農協青年組織のリーダーとして活躍。食農教育にも尽力。

○西村山若手さくらんぼ研究会（寒河江市ほか・農業）会員相互の技術等の研鑽を目的に平成22年発足。後継者の指導・育成、6次産業化の推進にも貢献。

○早坂和紀さん（東根市・農業）農業青年組織の設立に尽力。若手就農者の育成等にも貢献。

# インフォメーション

今年度(平成30年度)の自動車税の納期限は、5月31日(木)です。

納めなきや 気持ち良くのれん

自動車税

お忘れなく  
5/31(木)までに納めましょう

納期限は、各都道府県の税務担当課 又は各市町村の課税課 又は各支庁の課税課

納付は金融機関、コンビニエンスストア、郵便局、インターネットを介してクレジットカードでも納めることができます。

納期限は、平成31年2月までに申し込みいただくと、平成31年度から口座振替になります。

村山総合支庁 岩手県 山形県 福島県 宮城県 千葉県 東京都

- 忘れずに、期限までに納めましょう。
- お近くの金融機関、郵便局、各総合支庁税務担当課(室)、コンビニエンスストアのほか、インターネットを使ってクレジットカードでも納めることができます。
- また、口座振替は納期限の日に預金口座から振替納税されるため、便利です。
- 金融機関で、平成31年2月までに申し込みいただくと、平成31年度から口座振替になります。

○お問い合わせ先

村山総合支庁課税課 電話 621-8256

## 村山地域産品情報発信コーナー

◆◆◆◆◆ 3月の展示品をご紹介します ◆◆◆◆◆



杉山木工  
iPhone用木製無電源スピーカー 「MUKUNE」



大江町型住宅販売会  
大江町型「町家タイプ」住宅模型

村山総合支庁では地域産品を愛用する機会を創出することを目的に、1階ロビーにある展示スペースを「村山地域産品情報発信コーナー」として管内の企業等に提供し、企業等が製造している商品を地域の方々に紹介しています。

食品から日用雑貨、伝統的工芸品まで、これまで幅広いジャンルの商品を展示しています。来庁された際は是非お立ち寄りいただき、地域の魅力ある商品に触れてみてはいかがでしょうか。

(地域産業経済課 621-8438)

**あとかぎ** 新しい年度が始まり、職場や学校、地域の活動なども新たな顔ぶれでスタートしていると思いますが、身の周りでは、様々な花の競演も始まっています。ちょっと目を移して眺めてみてはいかがでしょうか。心にゆとりを!

■発行元■  
村山総合支庁総務企画部  
総務課企画調整担当  
Tel. 023-621-8104  
Fax. 023-624-3056

村山総合支庁ニュースは、山形県のホームページからも御覧いただけます。  
<http://www.pref.yamagata.jp/ou/sogoshicho/murayama/301001/murayamanews.html>

